

今月の職員さん



よしだ けんじ
吉田 賢史 職員

最近の出来事

『結婚できました』

◆所属部署・担当業務

管理部 管理課

◆趣味・特技

ゴルフ・食べること

◆自分はこんな人です！

ご飯の時は、野菜から食べます

◆上司からの一言（村尾課長より）

入協してから早10年が経ち、今は管理課で財務担当として農協全体の経理や固定資産管理の業務を担っているほか、11月からは税金申告協議会の業務も担当してもらっています。

これまでの生産資材課や信用貯金課で培った経験を生かして、これからも一緒に頑張っていきましょう。

来月の職員さんは 算用子 楓太職員です。

今月のメニュー

主な材料（4人分）

- ・豚もも…160g
- ・しょうゆ…24g
- ・じゃがいも…200g
- ・砂糖…36g
- ・玉ねぎ…160g
- ・油…12g
- ・しらたき…160g
- ・絹さや…16g

作り方

- ①じゃがいもは皮をむいて2～4つに切り、5分ほど水にさらす。
- ②しらたきはざるに入れて熱湯をかけ、水気をきってざく切りにする。
- ③豚ももは3～4等分に切る。玉ねぎはくし型に切る。
- ④鍋に油を熱して中火で玉ねぎを炒め、じゃがいも、しらたきを順に加えて、全体に油がまわるまで炒める。
- ⑤全体に油がまわったら豚ももを入れて、肉の色が変わるまで炒める。
- ⑥水を加えて強火にし、煮立ったら中火にしてアクを取り、砂糖を加えてひと混ぜし、弱火にしてふたをして10分ほど煮る。
- ⑦しょうゆを加えて、ふたをせずにさらに10分ほど汁気がなくなるまで煮る。
- ⑧絹さやはさっと茹で、⑦に加えて火を止める。

基本のおかず【肉じゃが】



協力：JA女性部料理研究会

十勝 清水

Tokachi Shimizu

最高のぜいたく、育てています。



Tokachi Shimizu

2020年
年末年始合併号
331号

年頭にあたり

- 02. すこやかファミリー
細野さんファミリー
- 03. 2020年年頭にあたり
代表理事組合長 串田雅樹
- 06. 令和2年年頭にあたり
北海道農業協同組合 会長 飛田稔章
- 07. JAグループ通信
- 08. 生命を育む土づくりコラム (№12)
- 09. トピックス
- 14. クロスワード
- 15. 新商品のご紹介
- 16. 今月の職員さん
今月のメニュー



Agricultural Cooperative Association Magazine

自然と環境 人と人とのつながりを大切にしています。

すこやかファミリー



下佐幌平和

ほとの ちん (3歳)
細野 睦月

おとうさん	細野 篤志さん
おかあさん	美樹さん
おにいちゃん	彰人さん
おねえちゃん	友里さん
おとうと	凌成さん
おじいちゃん	利博さん
おばあちゃん	えつ子さん

お姉ちゃんと一緒にメルちゃんで赤ちゃんごっこをするのがマイブームの睦月ちゃんは、みかんやのりが大好き。撮影に伺った日も大好きなみかんを美味しそうに食べていました。

最近の出来事を美樹さんに伺ったところ「まだ3歳ですが、5月に弟の凌成が生まれて気の利く優しいお姉さんになりました。弟が泣いていると教えてくれて、抱っこしてくれようとする姿は小さくても母性ってあるんだなと感動です。」と教えてくれました。

また、子育てについて伺ったところ「日々、違う顔をみせてくれる子どもたちが居てくれるだけで1日がスペシャルな日になります。子どもたちの素直な反応に時々頭をかかえるときもあるけれど、子どもに母にさせてもらっています。」と教えてくれました。

～お母さんからのメッセージ～

踊りや歌バっても大好きで上手な睦月。

お母さんとお父さんの所へ産まれてきてくれて

ありがとう♡ これからもいっぱい食べて、すく

すく大きくなってね。甘えん坊な睦月も、お姉

さんな睦月も全部大好きだよ♡

家族の健康

『寒くなると増える腰痛に注意』

健康科学アドバイザー ●福田千晶

寒い季節に増える健康問題の一つが腰痛です。屋外での農作業や、年末の大掃除などは腰痛になりやすいので注意が必要です。

腰痛が最も起きやすい状況は、

重い物を持ち上げたとき。腰に大

きな負担がかかりギクつくもの

です。予防するには日頃からスト

レッチで柔軟性を養い、筋力強化

も行い、持ち上げる重さに負けない

体をつくるのが必須です。物

を持ち上げるときは、上体だけを

前屈して腰のパワーで持ち上げる

のではなく、かがんで物をしっか

り持ち、足腰の力を総動員して立

ち上がりつつ持ち上げると、腰へ

の負担が減らせます。重量挙げの

選手の競技の様子を思い浮かべ、

見習いましょう。

前かがみの姿勢は、腰に負担が

かかります。農作業、物を箱に詰

める、掃除機をかけるなどの家事、

育児や介護などにも前かがみ動作

はいっぱいあります。寒い時期は体を

冷やさない服装を心掛け、作業の

合間には腰を伸ばしリラックス、

疲れた夜には入浴で心身をほぐし

ておきます。ストレッチもメンタル

不調も腰痛の原因になり得るとい

う報告があります。腰痛予防には、

気持ちのゆとりも大切です。体重増加も腰痛の誘因になります。年末年始は飲食の機会が増え、太りやすい時期。腰痛予防には体重管理も欠かせません。

腰痛にも、骨粗しょう症など

骨の問題がある、腰椎すべり症な

ど骨の並び方に問題がある、腰椎

椎間板ヘルニアなど椎間板に問題

がある、腰部筋膜症など筋肉の問題

があるなど、いろいろな状態があり

ます。さらに腎臓や子宮など体の

内部の病気が原因の腰痛もあり

ます。ですから、激痛を伴う場合、

繰り返し腰痛や長引く腰の痛みが

あれば、まずは整形外科を受診し

てレントゲン検査などをして正しい

診断を受け、その状況に合った治

療や生活上の対策をすることが大切

です。腰痛を予防し、冬も快適に

過ごしたいですね。





2020年 年頭にあたり

代表理事組合長 串田 雅樹

組合員の皆様、新年明けましておめでとございます。幸多き新春をご家族とともに迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。昨年は、全国的に災害が発生し各地で甚大な被害を受け、災害で犠牲となられた方々に深甚なる哀悼の意を表するとともに、罹災された方々に心からの御見舞いを申し上げます。私たちにおいても、平成28年の台風被害、平成30年の北海道胆振東部大地震によるブラックアウトなど多くの災害を経験・体験し今後に生かすべく、今一度見つめ直した一年でもあります。ここ数年の激動の状況より概ね復旧したことにつきましては、多くの組合員皆様方の強固な生産基盤、安定経営によるものであります。また、農協運営、農協事業にわたり格別のご理解とご協力を賜り、あわせてご指導いただきましたことも復旧へと繋がったことに深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年から少雪、春先の強風、初夏干ばつなど農作物への影響が大きく不安視される中での始まりでもありました。春先、初夏の少雨及び好天続きで作業自体は順調に推移いたしましたが、適度な降雨を期待して夏を迎える

こととなりました。農作物の生育は、品目により異なるものの実りある収穫を期待しながら秋に入り好天が続き収穫、小麦播種作業等も順調に終了致しました。しかし、初夏干ばつから不安定な天候により収量・品質ともに期待するまでには至らない作物もありました。

しかしながら、昨年の十勝管内取扱実績見込みにつきましては、過去最高の取扱高として計上され十勝農業の強さ、強固な経営基盤構築、安定的農業生産力を示す結果となりました。

農産物として、秋まき小麦につきましては、好天により播種作業が順調に進み、さらに10月が高温で経過したため、越冬前に十分な茎数が確保されました。しかしながら、冬期間に積雪がほとんどなかったこともあり、寒害や風の影響により、起生期の茎数は平年をやや下回る状況となりました。その後、生育は回復しましたが、4～5月が極端な少雨であったため、主茎の穂が枯死し、2次成長する圃場も見受けられました。少雨の影響により穂数は少なく、単収及び品質ともに平年をやや下回り、製品単収は、きたほなみ8・58俵（1等Aランク）、ゆめちから8・

18俵（1等Aランク及び2等Aランク）となりました。

てん菜につきましては、直播播種作業及び移植定植作業は好天に恵まれ、平年並に進みましたが、その後、少雨の影響により、出芽不良や苗の活着不良が見受けられました。その後の生育は順調で、防除が徹底されたこともあり、西部萎黄病や褐斑病の発生が少なかったこともあり、単収6・13t、糖分17・1%と平年を若干上回る糖収量実績が見込まれています。

馬鈴しょについては、植付作業が好天に恵まれ順調に進み、萌芽も良好となりました。その後、病害の発生もなかったことから、塊茎肥大は良好で豊作が期待されましたが、7月下旬～8月上旬の30℃を越える高温の影響により茎葉枯凋が早まり、単収は平年並となり、ライマン価は高温の影響により平年を大きく下回る結果となりました。

豆類につきましては、好天により播種作業は順調に進みましたが、極端な少雨の影響により、出芽が不揃いとなりました。その後、生育は順調となりましたが、7月下旬～8月上旬の高温の影響により、小豆では受粉障害による着莢不良が発生しました。小豆、大豆ともに、品質は良好となりましたが、総じて平年並の単収となりました。

野菜主要品目につきましては、アスパラガスではまとまった雨が降ったのが5月下旬となってしまい、干

ばつ傾向で推移した事も有りピークらしいピークが無いままシーズン終了となり、細身傾向やA品率増加により単価面でも収量の少なさを補う事ができず、生産量は前年比68%、販売高76%となりました。

白菜、ブロッコリーにつきましては、7月末の高温の影響により軟腐や生理障害等による品質低下や花蕾腐敗による廃耕が発生し、台風15号以降JR貨物が止まった事も有り本州に送る事が厳しくなった販売環境にもあり、販売高前年比としては白菜が77%、ブロッコリーが85%と前年を下回る結果ではありましたが、両品目ともに販売高は1億円を維持する事が出来ました。

酪農につきましては、ここ近年堅調な推移を示し、昨年もブル乳価において、約1・2円値上がりとなりました。個体価格につきましては期中にやや値下がりもありましたが、年間を通じては高値で推移いたしました。昨年冬は過去に類を見ないほど積雪が少なく、春先も干ばつにより生育は停滞しておりましたが、その後天候も回復し収穫期の天候にも恵まれ良質な粗飼料の確保が出来ました。7月下旬の猛暑で一時生乳生産量が減少しましたがその後回復し、酪農家皆様の生産に対するご努力によりまして、生乳生産量が初めて14万トン達成することが出来ましたことに深く感謝申し上げます。

農業を取り巻く環境としては、環太平洋連携協定（TPP11）、欧州連合（EU）との経済連携協定（EPA）の大型協定に引き続き、昨年度で異例の速さで可決された日米貿易協定（TAG）の発効と日本農業はかつてない市場開放へ足を踏み入れ、ますます厳しい情勢へと追い込まれています。昨今の一連の大型協定発効に伴い、私たちの農業、農業経営は、この自由化の波にどのように対応すべきか、中長期的な日本農業、食料などに対する指針が問われてきております。国としては、一連の大型協定対策として農業生産基盤強化、家族経営支援、スマート農業活用、輸出整備、堆肥有効活用、遺伝資源流出防止など様々な対策を打ち出す予定であります。基本的な農業生産量、農業所得確保、食糧自給率などを維持し影響を回避できるかが焦点と考えます。このような激動の農業情勢の中、農業者をはじめとする農業関係団体も困惑し将来への不安、担い手減少、生産意欲減退などの問題に更に拍車をかけ、深刻さを増していくばかりであります。

いづれにしましても農業を取り巻く環境が大きく変動しているなかで、組合員の安定した営農、所得向上、安定した農協運営を力強く考えていかなければなりません。皆様方が未来明るく希望ある農業を継続いただくためにも、関係機関へ万全の農業政策措置を要望して参ります。農協改革につきましては、農協改

革集中推進期間のJAグループ自己改革への評価として、農林水産省は自己改革の進展を評価し、今後も経営の持続性と農業者の所得向上を含め自己改革を促すとの見解を示しました。当JAにおきましても同様に農協経営の安定した継続性ある経営組合員の農業所得向上を常に目指し努力して参ります。

また、当農協事業におきましては、今般の国対策として掲げられております「土づくり」を過去より継続的に実施しておりますが、引き続き地力向上、土づくりから持続可能な農業、後世へ永年肥沃な農地継承・安定生産基盤継承を目指して参ります。また、当JAブランド事業については、「十勝若牛」をはじめとして、「しみず有機」から取り組みブランドとして「とれたんと」を発信し、特に昨年は、「十勝清水」にんにく「産地化宣言」北海道でのにんにく産地として生産及び普及へと取り組み、当JAブランドを通して昨今の農業情勢に立ち向かうべく努力して参ります。

本年も天候に恵まれ、大きな災害もなく、農作業事故無く、組合員皆様及びご家族がご健勝で豊穡の秋を笑顔で迎え、今後更なる発展と成長を目指す希望あるすばらしい1年と成りますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶と致します。

私の食育日記

『体の中から温めよう』

食育インストラクター ● 岡村麻純

本格的に寒い季節がやって来ました。それでも、わが子の幼稚園ではできるだけ薄着が基本。気温が15度になっても半袖で登園することもありますし、真冬でも長袖のインナーは禁止です。特に、秋にはできるだけ半袖で登園させてくださいと言われていました。これは、冷たい空気を素肌で浴びることで、子どもの体が季節の変化を感じて、自らの体を温めようとする力が働き、寒さ暑さへの対応力が身に付いていくそうです。わが子にも、厚着や暖房に頼り過ぎず、自らの力で体を温める強さを身に付けてほしいと思います。

食べ物にも体の中から温める力があります。代表的なのが、冬の旬であるレンコンやゴボウ、ショウガなどの根菜です。根菜は体を冷やす水分が少なく、血行を促進してくれるビタミンや、代謝を高めてくれるミネラルが豊富に含まれる物が多いからです。また、ニンジンに多く含まれるビタミンAは粘膜を正常に働かせる力があり、抵抗力を高めてくれます。これら根菜は、長時間加熱が向いている物が多

いので、寒い時期、スープやみそ汁を作るとそれだけでぽかぽかメニューになります。またみそや塩こうじなどの発酵食品も血行を促進し、体を温めてくれます。さらに、人間は免疫力の約70%が腸にあるとされています。そのため、腸の調子を整えてくれる発酵食品や食物繊維をしっかり取ることが免疫力を高めることにつながるので、風邪をひきやすい冬には意識的に使うようにしています。

免疫力を高めてくれる栄養にビタミンDがあります。これはきのこ類やサケなどに多く含まれますが、食事から摂取できるのはわずか。主に太陽の光を浴びることで、体内で作られます。寒い冬こそ、子どもたちには、中からしっかりと体を温めて、外で元気いっぱい走り回り、寒さに負けない体をつくってほしいと思います。



新年明けまして

おめでとうございます

今年もどうぞよろしく

お願いいたします

(敬称略・順不同)

代表理事組合長 串田 雅樹
専務理事 氷見 隆雄
常務理事 秋野 勝由
特認理事 赤間 富秋
特認理事 光井 龍雄
理事 鈴木 栄
理事 山田 光一
理事 松原 秀雄
理事 富田 春市
理事 金子 達也
理事 丸山 善人
理事 今野 典幸
代表監事 山本喜久男
監事 玉井 正司
常勤監事 宮崎 正則
参事 富樫 和之
職員一同

(地区営農集団)

上清水地域振興会 会長 相根 隆雄
宇清水協議会 会長 斎藤 孝司
下佐幌地域推進協議会 会長 中村 勲
下人舞地域振興会 会長 金野 隆幸
人舞地域振興会 会長 佐藤 博志
北熊牛連合会 会長 大谷 昭宣
熊牛地域連合会 会長 白川 雅浩
松沢連合会 会長 那須野克也
美蔓地区連合会 会長 村中 悟
御影地域連合会 会長 光井 龍雄
羽帯地域連絡協議会 会長 山田 晃
上羽帯地区推進協議会 会長 佐藤 利雄
旭山地域振興協議会 会長 齊木 孝明

(生産組織)

農業機械部会 会長 松尾 肇
酪農部会 会長 境野 浩行
農産部会 会長 口田 靖明
(酪農・畜産)
清水町養豚振興会 会長 奥秋 紀克
清水町ホルスタインクラブ 会長 高橋 喜一
十勝清水町肉牛振興会 会長 藤谷 竜也
十勝若牛生産組合 組合長 吉田 哲郎
清水町ジュニアホルスタインクラブ 会長 成松 直樹
デイリーフォーラム95 会長 藤井 稔
(農産・野菜)
下佐幌てん菜育苗センター利用組合 組合長 中村 茂隆
御影てん菜育苗センター利用組合 組合長 口田 靖明

美蔓てん菜育苗センター利用組合

清水町種子馬鈴薯採種組合 組合長 那須野裕一
清水町豆類種子生産組合 組合長 須田 巧
清水町秋播小麦採種組合 組合長 堀川 寛
清水町馬鈴薯生産組合 組合長 森 一広
清水町蔬菜振興会 会長 吉野 進
十勝タリーン大豆生産組合 組合長 佐藤 博志
(一般)
清水町農民連盟 委員長 馬場 一彦
清水町農村連盟 委員長 桜井 清
ホクレン原料所 所長 泉 佳史
JA十勝清水町青年部 部長 千葉 慎司
JA十勝清水町女性部 部長 杉山 聖美
ほか役員一同



令和2年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔章

組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい令和2年の新年を迎えられたものと心より、お慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業は、春先に道内各地において強風に見舞われ、広範囲にわたり農業被害が発生し、一部蒔き直しが必要になった地区も発生しました。

その後は干ばつ等もありましたが、天候は順調に推移したことで収穫も進みました。お米の作況指数が104の「やや良」、小麦、てん菜は、平年作以上となる結果となり、生乳は良質な飼料作物確保による安定的な生産が見込まれ、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えるこ

とができたと感じております。

しかしながら、全国的には8月末に発生した九州北部豪雨や、9月、10月と東日本を中心にした大きな被害をもたらした台風15号、19号など、大規模な災害が発生した年となりました。

北海道においても一昨年、胆振東部地震により多くの支援を頂いた経過にあり、JAグループ北海道として全国連と協力し積極的に支援をして参りたいと考えております。

国際貿易交渉については、昨年2月1日に日EU・EPAが発効となり、日米貿易協定は昨年10月に署名がなされ、国会審議を経て12月4日に承認案が可決されました。日米貿易協定の影響試算では、1、100億円の生産減少額のうち3、4割が北海道への影響とみられており、JAグループ北海道として北海道農業への影響を最小限に食い止める

対策や、生産者の不安を払拭すること、を昨年より国等に対して要請を行っており、今後とも動向を注視し、北海道農業が犠牲とならないよう毅然とした対応を求めてまいります。

さて、JAグループ北海道は、昨年11月12日に第29回JA北海道大会決議事項の実践事例や現状の課題を、JAグループ全体で共有すること、内外に実践状況を発信すること、と目的として、JA北海道大会実践フォーラムを開催したところ、引き続き、組合員・JA・連合会・中央会が一体となり、大会決議事項の実践に取り組み、基本目標の達成につなげてまいります。

結びになります。今年の干支は庚子（かのえね）です。子には、「ふえる・しげる」の意味があり、種子の中に新しい生命がぎざし始める状態だといわれています。今年はこの庚子年にあやかり、農業にとって輝かしい未来が芽生く年となること、併せて北海道農業並びに組合員、役職員の皆様のご健勝とご多



最新の 営農技術から 農畜産物の 市場見通まで...

購読のお申し込みはJAへ
定価1か月2,520円

食農情報をリードする
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
<http://www.agrinfo.co.jp>

幸を心よりご祈念申し上げます。新年にあたってのご挨拶いたします。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ
トをご覧ください。

JA北海道中央会



JAグループ北海道は、日米貿易協定の
発効を目前に控えた状況下で、総合的なT
PP等関連政策大綱などの見直し、経営所
得安定対策の単価改定、加工原料乳補給金
単価の設定など、農業の担い手が意欲と希
望を持つ一層の農業経営の体質強化に向
かえるよう、政府・与党等に対し働きかけ
を行って参りました。

結果として、農業関係補正予算、当初予
算とも前年を上回る額が措置されること
に加え、農業生産基盤の強化や家族経営への
支援などが盛り込まれるなど、北海道の農
家・組合員の営農継続に一定の道筋をつけられました
今後北海道の農家・組
合員が国際競争や災害に負
けない力強い農業・農村の
構築と所得向上の実現を図
り、持続可能な北海道農業
の確立に向けて取り組んで
まいります。



吉川前農林水産大臣に要請書を手渡す
JAグループ北海道要請団

JA北海道信連

JA北海道大会の将来ビジョンの実現
に向けて、JAグループ北海道農業経営
フォーラムを札幌市内で11月に開催しまし
た。今回のフォーラムでは、「農業経営に
地域の魅力をいかす」をテーマに、宮城県
で主に水稲と養豚を営む有限会社伊豆沼農
産の伊藤社長より農村自体を
産業化する取り組みについて
商品ジャーナリスト北村森氏
より道内農畜産物の魅力を伝
える秘策について講演があり
ました。



ホクレン



ホクレンは、コーポレートメッセージ
「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔
に」を広く発信し、北海道農業とホクレ
ンの事業をわかりやすく伝えるためにア
ニメーション動画を制作し
12月19日からYouTube
上で公開を開始しました。動
画の主題歌には槇原敬之さん
主人公役の声優には「なつぞ
ら」の番長役の板橋駿谷さん
を起用し、WEB媒体を活用
して道内生産者・JAおよび
全国の消費者・取引先へ広く
発信していきます。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、11月
8日より「JA共済 有村架純&浜辺美波
の限定LINEスタンプ」のダウンロード
を開始しています。JA共済限定LINE
スタンプの提供は、JA共済へ興味・関心
をもっていただき、資料請求者をより一層
拡大していくことを目的としております。
有村架純&浜辺美波の限定LINEスタン
プのダウンロードにつ
いては、QRコードを
読み込み、アンケート
に回答いただきますと
ダウンロードする事が
できます。



JA北海道厚生連



令和元年11月30日（土）遠軽厚生病院
にて遠軽町・湧別町・佐呂間町の中学生
を対象に医療技術体験セミナーを開催し
ました。
当日は、46名の参加がありました。薬
剤師や検査技師などの仕事を知り、進路
選びの参考にしてもらおう
狙いで、毎年実施してい
ます。
今後も継続して実施し
ていきたいと思ひます。

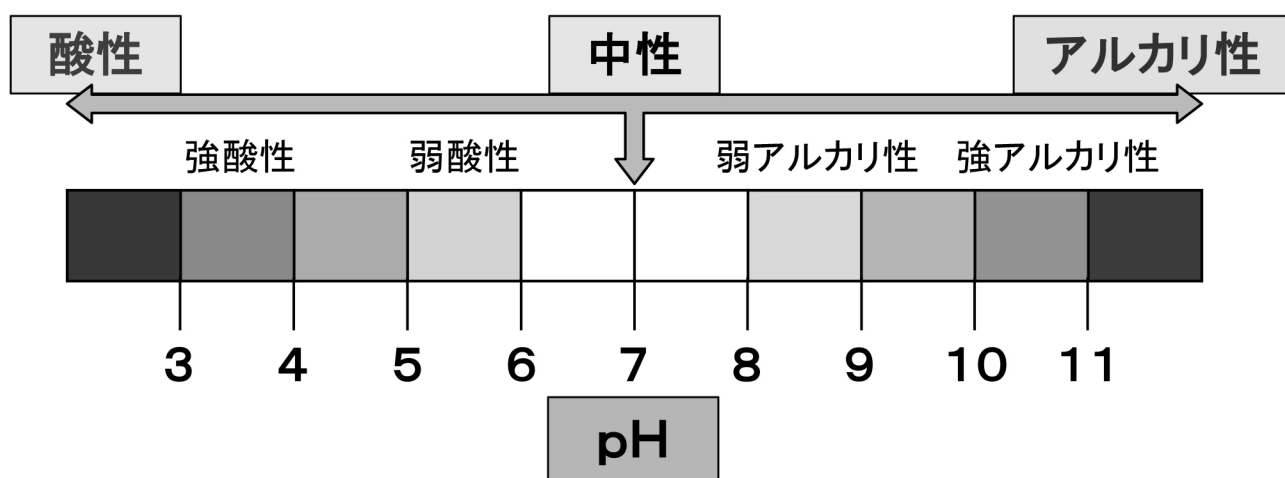


【土壌診断は何のために行なうのか？】

POINT 1 “pH”は何と呼ぶのか？

土壌診断票で見かける“pH”を何と呼んでいますか？ドイツ語読みは“ペーハー”、英語読みは“ピーエッチ”と呼びます。どちらでも呼び方は間違っていないですが、今はピーエッチの方が正式に呼ばれているようです。

“pH”とは何を示しているのか？溶液が「酸性」、「中性」、「アルカリ性」のいずれかであることを示す値です。化学の定義としては、「pH7＝中性」であり、「pH7より低い＝酸性」、「pH7より高い＝アルカリ性」と決まっています。



監修

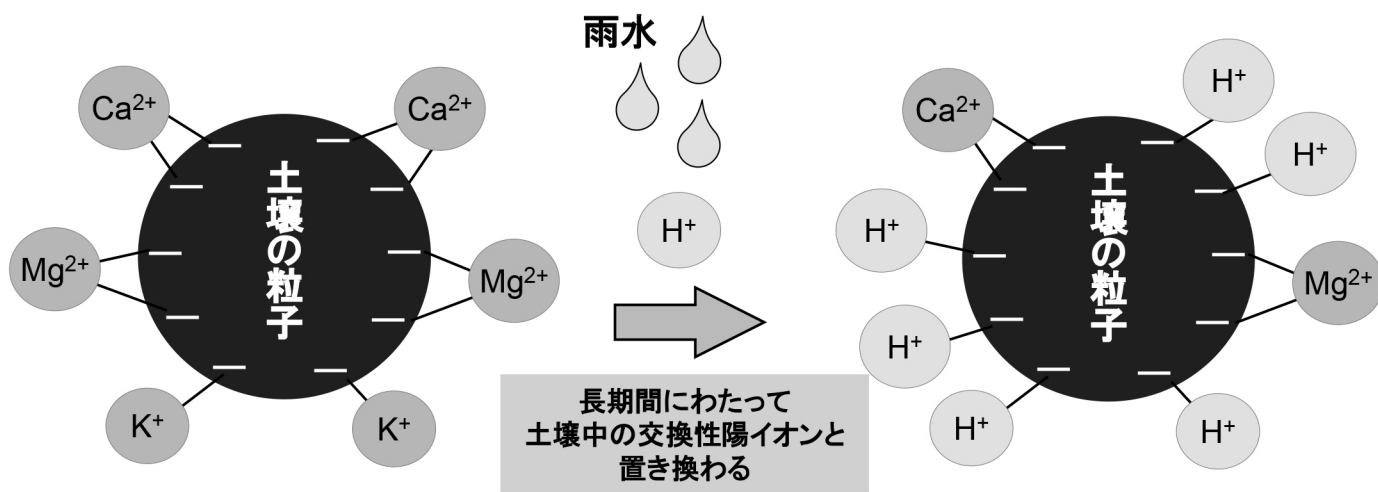
帯広畜産大学
環境土壌学研究室
教授 谷 昌幸
1968 年大阪府生まれ
1995 年より同大学にて教鞭をとる

作成 (一社) The Earth Cafe / 深谷かおり

POINT 2 日本の土壌は基本的に酸性である！！

雨水は空気中の二酸化炭素が溶けて弱い酸性を示します。日本は降水量が多いため、雨水中に含まれる水素イオン(H^+)が、長期間にわたり土壌中の交換性陽イオンと置き換わることによって、土壌が酸性に傾きます。酸性であるということは、溶液の中に水素イオンが多く含まれることを意味するからです。

北海道に分布する土壌も同様に、おおよそpH5～6の弱酸性を示します。まれにpH5以下もありますが、農耕地では炭カルなどを用いて酸性の矯正が行われてきているため、通常はpH5～7の範囲となります。



次回もお楽しみに！

終活・相続セミナー

10月30日に組合員や町内在住のJA利用者を対象に「終活・相続セミナー」が開催され、年金友の会のメンバーを中心に78名が参加しました。

講師に相続・終活コンサルタントの明石 久美氏をお招きし、「老いじたく」家族や自分が困らないためにしておきたい準備」と題した、身近な問題でありながら、分からない点が多いテーマについて講演いただきました。



セミナーの様子

相続手続きが必要になったときなど、元気なうちに準備しておくことや、今後困る可能性がある事柄とそれに備えるポイントとして、エンディングノートや遺言書、お金のことについて説明がありました。なかでも、成年後見人に関する説明に、多くの参加者が関心を寄せていました。

秋野菜即売会

11月3日の早朝より、秋野菜即売会をJA十勝清水町本所の駐車場にて開催いたしました。白菜やキャベツ・ごぼう・ブロッコリー・土付大根・南瓜・にんにく・じゃがいも・黒にんにく・軟白ネギ・人参などの販売が行なわれ、快晴のもと大盛況のうちに終了しました。



新鮮野菜を求める行列

JA北海道大会 実践フォーラム

11月12日、札幌市教育文化会館で「JA北海道大会実践フォーラム」が開催され、全道のJA常勤役員、青年部役員、女性部役員などが約1,000人が集まり、当農協からは串田組合長、千葉青年部長、杉山女性部長を含む6名が参加しました。

このフォーラムは、平成30年11月の第29回JA北海道大会で決議された実践事例を、JAグループ全体で共有するとともに、JAグループ内外に実践状況を発信することで組合員・JA・連合会・中央会が一体となった決議事項の実践を加速させ、大会で掲げた将来ビジョンの実現を目指すことを目的に開催されています。

基調講演では、日本経済新聞編集委員の吉田氏が「農業の未来と農協への期待」と題して、農業のグローバル化やブランド化を進める際のJAの役割などについて講演いただきました。

情勢報告では、農林水産省 日向氏から農協改革を取り巻く情勢や動向、農協に期待することにつ

いて講演いただきました。

また、実践事例報告として、JAこしみずより「地域での連携・協同した労働力確保について」、JAさっぽろ、JAふらのより「准組合員との関係づくりについて」発表いただき、情報共有をさせていただきました。



当農協からの参加者

(左から千葉青年部長、戸田管理部長、串田組合長)

JAそよかぜの会 勉強会開催

11月13日、JAそよかぜの会（笹原千代美会長）は、例年の同時期に行っていた視察研修会の代替として、勉強会を行いました。

自分たちが住む清水町に密着し

た、介護に関するより深い知識を得ようと、会員15名が参加しました。

当日は、役場保健福祉課の角谷課長補佐を講師に招き、スライドショーを見ながら、日本全体の統計や、実際に介護を利用する立場となった時どのようにすればよいかなどを教えて頂きました。

たとえば、国全体の医療費の総額は、ここ近年、毎年1兆円ずつ増加しており年間で43兆円にのぼります。その約3分の1は75歳以上の高齢者が使っているのだそうで、これを一人当たりの医療費に換算すると74歳以下の医療費と比べ約3倍にもなっているという事。

この他、介護認定はコンピューターによる1次判定、清水町を含む近隣3町の協議による2次判定と段階があり、認定調査員の視察などを含めると1ヶ月程度の時間を要する代わりに、このやり方で公平性も保っていると聞き、参加者の皆さんも「なるほどねえ」と声を上げていました。

介護を受ける人は、歩けない、立てないなどの身体的なものより、認知症の方が多くなっている傾向で、認知症は、本人も家族も気付いていても言い出しづらいと言



講師の角谷氏

ます。そのような人たちの相談にのったり、実際に介護を受けるための手続きをしてくれるのが、角谷補佐もいらっしゃる「地域包括支援センター」だと教えて頂きました。

質疑応答の際に、会員から「認知症が疑わしい家族がいるが、本人にはなかなか言えず、病院に連れて行くことができない」という相談には、「本人から直接聞き取りもできますし、家族間で難しいことこそ、まずは地域包括支援センターに相談して下さい。」とおっしゃっていました。

2時間ほどの勉強会を終えた参加者は、サルビアへと移動し、お

いしい昼食を食べ、勉強会を終了しました。
なお、毎年、勉強会（例年は視察研修）は会員以外の方の参加も募っています。みなさん、ぜひ一度参加されてみてはいかがでしょうか。



真剣に話を聞く参加者

大感謝祭

11月14日と15日の2日間、JA十勝清水町資材店舗前及び倉庫にて、「JA十勝清水町経済部大感謝祭」を開催いたしました。

冬物商品、各種農作業部品、酪農資材、発電機、農機具に車・タイヤやコンロ・ストーブなどが展示及び販売されました。
その他にも食彩館では食料品・生鮮品・果実などを、農産課では黒にんにくや小豆、フードサービスでは十勝若牛の焼肉などの販売が行なわれ、大盛況の内に終了しました。
多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。
本年も、資材課業務のご利用を宜しくお願いいたします。



会場の様子

J A 女性部

清水高校で食品実習

スイーツとソーセージ作りに挑戦

この食品実習は、北海道清水高等学校の協力により平成24年度から始まり、当JA女性部員が地元の高校生と交流しながら、食品加工について学ぶことを目的に行われています。

今年度は11月21日に行なわれ、スイーツ作りに8名、ソーセージ作りに9名が参加しました。

スイーツ作りは、プレーン、抹茶味、紅茶味、ティラミス味の4種類のロールケーキを作りました。



生地を混ぜ合わせます



慎重に巻いたら完成！

2名ずつに分かれ、1種類につき1名の生徒さんが先生として付き説明とデモンストレーションをしてくれました。

まずは生地作りです。どのグループも生徒さんからコツを教わりながら作業を進め、生地が出来上がりました。生地を焼いている間に、クリームを作ります。クリームをあわ立て過ぎてしまうハプニングもありましたが、無事にクリームも作り終わり、最後に生地で巻いて冷やせば完成です。途中で、「クリームはどのくらいまでいれていいの?」「上手く巻けない!」と苦戦する声が聞こえてき

ましたが、生徒さんの巧みなフォロイによって美味しそうなロールケーキが出来上がりました。

ソーセージ作りは、ミンチを作ることから始まります。2センチ角の豚肉を、挽肉を作る機械に入れます。できた挽肉を氷と一緒に、調味料と混ぜ合わせる機械に入れよく混ぜていきます。氷で肉の温度が上がらないようにすることが美味しいソーセージを作るポイントです。塩、こしょう、ハーブなどで味付けをしたら粘りが出るまで再びよく混ぜタネの完成です。このタネを空気が入らないよ



器用に成型していく参加者



すばやい手つきで袋詰めします

うに機械で腸に詰めていき、規定で測りながら10センチくらいの長さで形を整えていきます。「上手くねじれない!」「けっこう難しいね」という声が聞こえてきました。形を整えた後は、乾燥・燻煙作業を機械にお任せします。

各コースの作業が一段落したところで、生徒さんが作ってくれたホットドッグとロールケーキを戴きながら休憩を取りました。

休憩後には、ソーセージの燻煙が終わり、袋詰めをして完了です。

最後にベーコンの仕込みをして、今年度の清水高校での食品実習を終えました。

むらさき会

第2回研修会

「お花」と「ふまねつと」

J A女性部むらさき会（佐藤恵子会長）は11月22日に第2回研修会を行い、会員22名が参加しました。

午前の研修は、オアシスを使った『お花』の研修を毎年行っていて、すっかり定番となりました。今年も平野真美さんを講師にお迎えし、丁寧な指導を受けながら、赤やピンクや黄色などの、色も形



真剣にお花を生けていきます



お花にっこり

も様々なお花を生けます。

時々、「先生、次はどうしたらいいですか？」などと積極的に質問する姿も見られ、参加者は思い思いの作品を完成させていきます。しばらくすると、早く完成した人が他の人の作品を見て周り、「あら、素敵だね」、「同じ花を使っているのに、雰囲気が変わるね」と、自分の作品と見比べて楽しんでいる様子でした。

全員が生け終え、記念撮影のために作品を1か所に集めると、数が多いこともあって、とても豪華

でした。会員の笑顔も華やかな記念写真となりました。

午後からは、『ふまねつと』で体を動かしました。ふまねつとは、全身のバランス感覚や認知機能を向上させることを目的としたもので、歩行機能改善や脳トレの効果も期待できます。

講師には、ふまねつとサポーターズ清水の鷹野治保さんをお招きしました。

初めは、簡単なステップから、『右足、左足…』と、床に敷いた網を踏まないように、ゆっくりと進めていきます。段階が進むにつ



リズムに合わせて、いち！に！いち！に！

れ、前への移動に横移動が加わったりして難しくなり、「あ、間違えた！」「次はどっちの足からだっけ？」という場面も見受けられました。何度か繰り返し行ううちに難なく出来ているのを見て、鷹野先生も感心されていました。

最後は『もしもしかめよ…』の童謡に合わせたステップを、全員成功して終了となり、「今度は、もう少し難しくていいね」、「楽しかった。また、やりたいな」と午後の研修も満喫された様子でした。

その後、2月6日に開かれる女性部まつりのアトラクション練習をし、研修会を終えました。

J A女性部 フレッシュミズ部会

年末年始に向けて
素敵な『しめ縄』を作成

11月26日、J A十勝地区女性協議会フレッシュミズ交流集会在農協連ビルにて開催され、当J Aフレッシュミズ部会（佐藤夏紀会長）から7名が参加し、



「これで良いのかな？」

十勝管内から総勢で約140名が集いました。
初めに、JA女性組織綱領の朗唱を参加者全員で行い、その後、JA十勝地区女性協議会会長川口亜矢子氏とフレッシュミズ部会部長村瀬梓氏より開催にあたり挨拶がありました。挨拶の後、fullbloom澤崎容子氏より「しめ縄は、役員の皆様とご相談して、色違いでブラック・ピンク・グリーンの3色を用意しました。まずは自分が作りたい色を選んで下さい。」と説明があり、約10名ずつに分かれた各テーブルでは、「何色にする?」「どれも素敵



少しずつしめ縄の形になってきました

で悩むなあ」と話し合う様子がみられました。
次に、しめ縄に使用する花材のチェックを澤崎さんのアナウンスのもと全体で行い、袋から一つずつ取り出し、テーブルの上に並べて確認をしました。澤崎さんの「しめ縄を作られるのが農家の皆様なので、豊作を願い、花材の中に稲穂を入れさせていただきました。」との説明には、「なるほど!」「良いね!」と話す部員の姿が見られました。
その後は、澤崎さんより大事なところでは説明があり、その



素敵なしめ縄飾りが出来ました

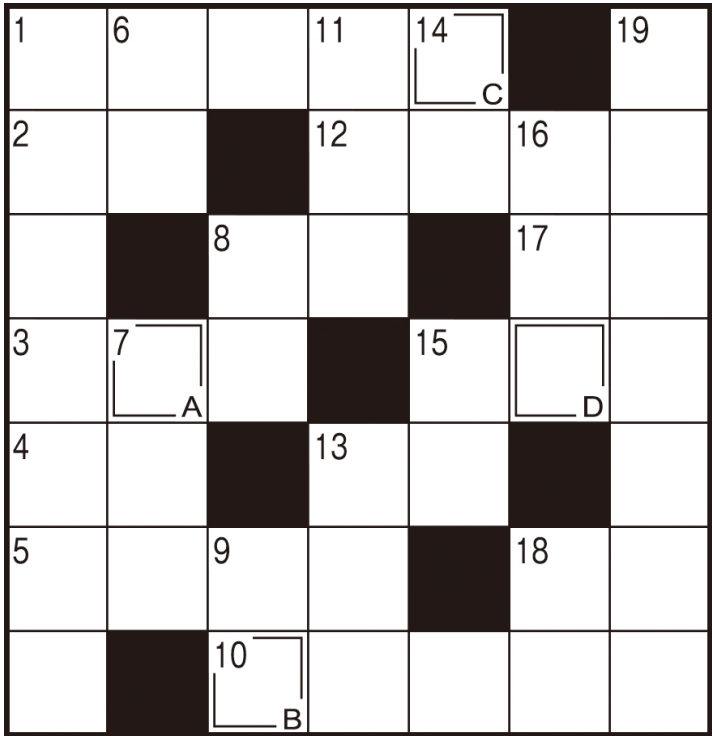
度に皆さん真剣に耳を傾け、わからないことがあれば積極的に澤崎さんや十勝の役員さんに聞き、着実に自分好みのしめ縄を作成していました。
しめ縄の完成が近づくといまでは集中して静かだった会場が笑い声や話し声で賑やかになり、とても楽しそうな雰囲気になりました。完成したしめ縄を部員同士で見せ合い、「その色も可愛いね」「素敵だね」と出来栄に満足した様子が伺えました。
しめ縄づくりを通して、他の市町村のフレッシュ部員との交流もでき、充実した1日となりました。

行事予定表 (1月20日~2月20日)

月	日	曜日	
1	29	水	第9回 総務経済委員会
			第9回 営農振興委員会
	30	木	第10回 定例理事会

月	日	曜日	
2	13	木	西部十勝農協監事協議会 冬季研修会 (~14日)
	20	木	地区別組合長会議

クロスワードパズル



クイズの答えを解答用紙に記入し、ファックスするか直接 J A にご持参ください。正解者の中から抽選で 5 名の方に記念品を差し上げます。
ご応募お待ちしております。(締切 1 月 3 1 日)

1 1 月号 (No. 3 3 0) の答え A B C D E クリスマス



→ ヨコのカギ

- ① 元日の寺社が混雑する理由
- ② 霊峰も銀峰もこれです
- ③ バイオリンやビオラより大きな弦楽器
- ④ 魚偏に里と書く魚
- ⑤ 破(わ)れ鍋にお似合いです
- ⑧ 一——ニタカ三ナスピ
- ⑩ 擦りむいた膝やあかぎれに塗ります
- ⑫ 浅草寺の表参道にある——商店街
- ⑬ 今より前の時点
- ⑮ てこの——を利用して重い物を動かした
- ⑰ グーとパーではパーの方
- ⑱ 英語ではkingと言います

↓ タテのカギ

- ① 「生麦生米生卵」とか「東京特許許可局」とか
- ⑥ 夫の配偶者です
- ⑦ 生まれたばかりの赤ん坊のこと
- ⑧ ゆっくりつかつて「極楽、極楽～」
- ⑨ 剣や弓矢、大砲などのこと
- ⑪ 首の後ろ側の部分
- ⑬ ——をのんでないゆきを見守った
- ⑭ 刑事を意味する俗語
- ⑮ お酒は飲めない体質です
- ⑯ こたつに似合う果物
- ⑰ ♀の記号で表すことも
- ⑱ だて巻き、数の子、黒豆などを重箱に詰めて
用意します

1 1 月号 (No. 3 3 0) あたまの体操当選者発表

当選者は 下佐幌協和 加藤 大介さん 熊 牛 河井 稜馬さん
本 村 鳥羽 昌勝さん 東松沢 関 恵美子さん
郷 愛 口田 蒼介さん
の 5 名です。

おめでとうございます。

★新商品のお知らせ★

商品名：とかリット(にんにく旨塩味)

定価：350円(税別)※食彩館では、298円(税別)で販売中。

かりんとうに十勝清水にんにくパウダーをシーズニングとして使用しました。他では味わえない旨味とカリッと食感がたまらない一品です。



商品名：十勝若牛餃子 15粒入り

定価：1,500円(税別)※食彩館では、1,000円(税別)で販売中。

「十勝若牛」と「十勝清水にんにく」を餡に使用し、皮には「はるきり」を使用した十勝清水にこだわった餃子です。



食彩館にてお買い求めいただけます